

第4章 湖南省のインフラ施設

- (1) インフラ施設の定義
- (2) インフラ施設のストック状況

第4章 湖南省のインフラ施設

(1) インフラ施設の定義

道路、橋りょう、上下水道施設などの施設をインフラ施設と定義し、この白書においてはその現況を把握します。

(2) インフラ施設のストック状況

ア. 道路

本市では、総延長 316,090m（うち未舗装道 7,726m）、道路部面積 1,951,945 m²の道路が整備されています（平成 25 年現在）。

道路種別別では、市町村道 1 級が総延長 26,758m（うち未舗装道 193m）、道路部面積 218,867 m²、市町村道 2 級が総延長 28,569m（うち未舗装道 571m）、道路部面積 228,864 m²、市町村道その他が総延長 260,763m（うち未舗装道 6,962m）、道路部面積 1,504,214 m²が整備されています。

（参照：国土交通省道路現況調査第 1 号様式 2013 年）

イ. 橋梁

本市では、199 橋を管理しており、そのうち、橋長 15m 以上の橋梁は 46 橋です（平成 26 年現在）。

平成 24 年度に策定された「湖南省の橋梁長寿命化修繕計画」によると、建設後 50 年以上経過している施設はありませんが、30 年後の平成 54 年度には、建設後 50 年以上経過している施設は全体の 76%程度にまで増加するため、橋梁の修繕・架替えにかかる費用は今後増大することが懸念されます。

（参照：湖南省の橋梁長寿命化修繕計画）

ウ. 公園

本市では、23 箇所、供用済面積 50.89ha の公園が整備されています。市民一人当たりの面積に換算すると、9.26 m²/人となります（平成 25 年 5 月現在）。

（参照：都市公園台帳 都市公園一覧）

エ. 水道

本市では、385.6kmの管路が布設されています。布設年代別に見ると、1960年～70年代に布設された管路の延長は100kmを超えており、今後膨大な更新が課題と言えます。

図表 4-1 年代別管布設状況

(単位:km)

	1970 年代まで	1980 年代	1990 年代	2000 年代	2010 年代	計
導水管	1.2		0.4			1.6
送水管	6.3	2.5	4.8	1.4		15.0
配水管	92.5	98.7	102.4	61.0	14.4	369.0
計	100.0	101.2	107.6	62.4	14.4	385.6

(参照：湖南省水道ビジョン(改訂版)平成25年4月 湖南省)

オ. 下水道

本市では、管きょは総延長278.2km、汚水中継ポンプ場が2箇所、マンホールポンプ場が43箇所、整備されています(平成26年3月現在)。

(参照：所管課提供資料 公共下水道施設一覧)